

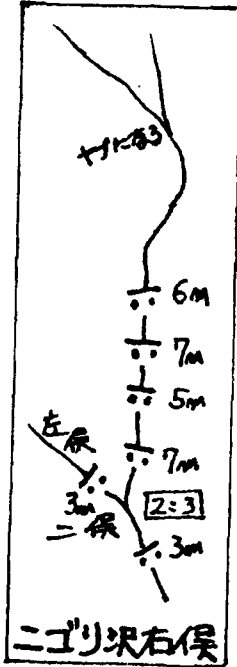
(記・宍戸幸務)

[タイム] ヨロイ沢出合(7:50)→橋(10:05, 10:15)→遊行終了(10:50)→橋(11:30)

1985年6月23日

ニゴリ沢右俣

L.



二俣までの記録は、会報No 23を参照してほしい。我々の今回の予定は、右俣に入ってすぐまた右に入り、流石山と大峠の中間部に出る沢に入る予定であったが、入口がわからず、右俣本流の遊行となってしまった。

右俣には最初のうち滝が少しあるだけで、あとは平凡な河原歩きとなり、そのあとはヤブこぎとなる。ヤブはとともひどく、大峠直下へは突き上げられず、左の登山道へ逃げる破目となる。イワナは1匹釣れただけであった。

(記・

[タイム] ニゴリ沢出合(7:00)→二俣(8:50)→遊行終了(11:05)

加藤谷川左沢

1985年8月24日

L.

林道1003m地点から作業道跡の踏跡を利用してヨロイ沢の出合に向かう。今では、釣人のための道となっている。最後の下りは、ヨロイ沢出合までの急坂となり、一気に下る。

ヨロイ沢出合から加藤谷川本流を遡る。ニゴリ沢出合まで10分。加藤谷川左沢出合までは約20分である。途中は河原歩きとなる。

8時50分、左沢の遊行を開始する。沢幅はせいぜい3~4mの枝沢で、コケむ

